

国語科年間指導計画 3年 2010年版(前期) 作成 山梨大学教育人間科学部附属中学校国語科

	言語活動	指導事項	評価カテゴリー	評価規準	評価方法	単元(学習材)名	意識させたい「かわり」	A	B	C	言	書	計
								0	0	3	0	0	3
4月	Cア物語や小説などを読んで批評すること。	Cア文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むこと。	関心・意欲・態度	C①【語句の意味の理解】文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むこと。	観察、発言、提出状況等	読むこと<文学的文章>(国語科ガイダンスも含む) 「わたしを束ねないで」	これまでの教材と比較しながら、情景と心情の描写に注目し、誌がもつ文学的な特徴に気づき、読み解かせる。 【批評】 【学校図書館】多くの詩人に触れるきっかけにしたい	0	0	3	0	0	3
			能力	C①【語句の意味の理解】文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫を明らかにしている。	ペーパー								
			言語事項	言イ③【言葉】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使っている。	ペーパー								
5月	Cア物語や小説などを読んで批評すること。	Cエ文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。	関心・意欲・態度	C④【自分の考えの形成】文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもととしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<文学的文章> 「握手」	「字のないはがき」などでも扱った文学作品の表現の仕方について考えさせる。 ・物語の構成 ・情景描写 【批評】	0	0	6	0	0	6
			能力	C④【自分の考えの形成】様々な文章を読むことを通して、人間・社会・自然などに対する自分の感想や意見をまとめている。	ペーパー								
			言語事項	言ウ⑤【漢字】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。	ペーパー								
		言イ(ア) 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使うこと。	言語事項	言イ③【言葉】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使っている。	ペーパー	言語事項<言語1> 「敬語」	日常生活の中で使われている敬語を振り返る。	0	0	0	3	0	3
		言ウ(ア) 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むこと。	言語事項	言ウ⑤【漢字】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。	ペーパー	言語事項<漢字1> 「形に着目して漢字を考える」		0	0	0	1	0	1
	Aア時間や場の条件に合わせてスピーチをしたり、それを聞	Aイ場の状況や相手の様子に応じて話すとともに、敬語を適切に使うこと。	関心・意欲・態度	A②【話すこと】場の状況や相手の様子を理解し、話題を選択肢、適切な話し方をしようとしている。	観察、発言、提出状況等	話すこと・聞くこと 「相手を意識して伝えよう」	【スピーチ】 【PC室】取材方法の一つとして	6	0	0	0	0	6
		能力	A③【話すこと】場や相手の状況や様子に応じて、話題や論点を明確にして自分の考えを話している。	実技									
		言語事項	言イ③【言葉】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使っている。 言イ④【言葉】慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	実技									
前期中間19								6	0	9	4	0	19
6月		言イ(ア) 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使うこと。	言語事項	言イ③【言葉】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使っている。	ペーパー	言語事項<文法1> 助詞と助動詞		0	0	0	2	0	2
		言ウ(ア) 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むこと。	言語事項	言ウ⑤【漢字】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。	ペーパー	言語事項 漢字2 「異なる意味を持つ漢字」		0	0	0	1	0	1
7月	Cイ論説や報道などに盛り込まれた情報を比較して読むこと。	Cウ文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価すること。	関心・意欲・態度	C③【自分の考えの形成】文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価しようとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<説明的文章> 「メディア社会を生きる」	・主張と根拠の関係について、これまでの学習を振り返らせる。 ・メディアのあり方についてNIE等も利用しながら考えさせる。 【くらべ読み】 【PC室】インターネットの世界であふれている情報の読み取りについても触れたい。	0	0	6	0	0	6
			能力	C③【自分の考えの形成】構成や展開、説得の方法、表現の仕方に視点を当て、文章を読み比べて批評している。	ペーパー								
			言語事項	言イ③【言葉】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使っている。 言ウ⑤【漢字】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。	ペーパー								
	Bア関心のある事柄について批評する文章を書くこと。	Bイ論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書くこと。 Bウ書いた文章を読み返し、文章全体を整えること。	関心・意欲・態度	B②【記述】論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書くこと。 B③【推敲】書いた文章を読み返し、文章全体を整えるようとしている。	観察、発言、提出状況等	書くこと<説明文> 「わかりやすく説明しよう」	「メディア社会を生きる」の構成で学んだ具体例の挙げ方に触れる。 「相手を意識して伝えよう」の相手意識について考えさせる。 【批評する文章を書く】	0	5	0	0	0	5
			能力	B③【記述】相手に効果的に伝わるように、目的に応じて文章の形態や適切な構成を工夫し、引用などを適切に行いながら書いている。 B④【推敲】自分や仲間の書いた文章を読み返し、文章全体を整えて書いている。	作品								
			言イ③【言葉】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使っている。 言イ④【言葉】慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 言ウ⑥【漢字】学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	作品									
Cウ自分の読書生活を振り返り、本の選び方や読み方について考えること。	Cア文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むこと。	関心・意欲・態度	C①【語句の意味の理解】文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むこと。	観察、発言、提出状況等	読むこと<俳句> 「俳句の可能性」	「春よ、来い」などとも比べながら、短歌・俳句の形式だけでなく、言葉に込められた思いを読み解かせる。 【学校図書館】できるだけ多くの俳人を紹介したい。	0	0	4	0	0	4	
			能力	C①【語句の意味の理解】文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫を明らかにしている。			ペーパー						
			言語事項	言ウ⑤【漢字】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。			ペーパー						

	Cウ自分の読書生活を振り返り、本の選び方や読み方について考えること。	Cエ文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。	関心・意欲・態度	C④【自分の考えの形成】文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもとうとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと <文学的文章> 「高瀬舟」	近代文学作品に触れ、作者だけでなくその時代背景に対する近代文学作品に対する関心を持たせる。自主教材「トロッコ」などで学んだ、人物・情景描写についても触れさせる。 【学校図書館】近代文学を紹介し、触れさせる。	0	0	2	0	0	2
8月 9月	Cア物語や小説などを読んで批評すること。	Cエ文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。	関心・意欲・態度	C④【自分の考えの形成】文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもとうとしている。		読むこと<テーマを決めて読む> 「挨拶 原爆の写真によせて」	「大人になれなかった弟たちへ」「字のないはがき」など戦争を扱った文学について考えさせるだけでなく、学園祭などの取り組みも含める。	0	0	2	0	0	2
			能力	C④【自分の考えの形成】様々な文章を読むことを通して、人間・社会・自然などに対する自分の感想や意見をまとめている。	ペーパー								
	Cア物語や小説などを読んで批評すること。	Cア文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むこと。 Cエ文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。	関心・意欲・態度	C①【語句の意味の理解】文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読もうとしている。 C④【自分の考えの形成】文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもとうとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<文学的文章> 「故郷」	1年「少年の日の思い出」2年「字のないはがき」「ゼブラ」等の小説の読解の際に学習してきた「表現の工夫」への理解を想起させ、「高瀬舟」における川面や夕景の描写、人物の描写を味わう。 【批評】 【学校図書館】当時の中国の様子について調べさせることも	0	0	6	0	0	6
能力			C①【語句の意味の理解】文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫を明らかにしている。 C④【自分の考えの形成】様々な文章を読むことを通して、人間・社会・自然などに対する自分の感想や意見をまとめている。	ペーパー									
言語事項			言イ④【言葉】慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 言ウ⑤【漢字】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。	ペーパー									
		言(2)ア身の回りの多様な文字に関心を持ち、効果的に文字を書くこと。	言語事項	言(2)⑦【書写】身の回りの多様な文字に関心を持ち、効果的に文字を書いている。	ペーパー	言語事項 「字形、文字の大きさ、配列・配置に気を付けて書く」(書写)		0	0	0	0	4	4
		前期期末 32						0	5	20	3	4	32

国語科年間指導計画 3年 2010年版(後期) 作成 山梨大学教育人間科学部附属中学校国語科

月	言語活動	指導事項	評価カテゴリー	評価規準	評価方法	単元(学習材)名	意識させたい「かかわり」	A	B	C	言	書	計	
10月		言イ(イ) 慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにすること。	言語事項	言イ④【言葉】慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ペーパー	言語事項 言語2 「比喩と慣用句」		0	0	0	2	0	2	
		言ウ(ア) 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むこと。	言語事項	言ウ⑤【漢字】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むこと。	ペーパー	言語事項 漢字3 「熟語の読み方」		0	0	0	1	0	1	
		Cア文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むこと。 言ア(ア) 歴史的背景などに注意して古典を読み、その世界に親しむこと。	関心・意欲・態度 能力 言語事項	C①【語句の意味の理解】文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に注意して読むこと。 C①【語句の意味の理解】文脈の中における語句の効果的な使い方など、表現上の工夫を明らかにしている。 言ア①【伝統的な言語文化】歴史的背景などに注意して古典を読み、その世界に親しんでいる。 言ア②【伝統的な言語文化】古典の一節を引用するなどして、古典に関する簡単な文章を書くこと。	観察、発言、提出状況等 ペーパー	読むこと<古典> 「万葉・古今・新古今」 「奥の細道」 「論語」	2年で学習した平家物語における義経主従の伝説が芭蕉の感涙につながっていることを知る。2年で学習した近代短歌と万葉～新古今短歌、芭蕉の俳句の世界を比較させる。漢文は「春望」にも触れさせる。 【学校図書館】古典作品の書籍に触れさせる。	0	0	6	0	0	0	6
		言ウ(イ) 学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れること。	言語事項	言ウ⑥【漢字】学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	ペーパー	言語事項 漢字4 「身の回りの漢字」		0	0	0	1	0	1	
11月	Bア関心のある事柄について批評する文章を書くこと。	Bイ論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書くこと。 Bエ書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や表現の仕方などについて評価して自分の表現に役立てるとともに、ものの見方や考え方を深めること。	関心・意欲・態度 能力 言語事項	B②【記述】論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書くこととしている。 B④【交流】書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や表現の仕方などについて評価して自分の表現に役立てるとともに、ものの見方や考え方を深めようとしている。 B③【記述】相手に効果的に伝わるように、目的に応じて文章の形態や適切な構成を工夫し、引用などを用いたりしながら書いている。 B⑤【交流】書いた文章を互いに読み合い、論理の展開や表現の仕方、内容について意見を述べたり、アドバイスしたりしている。 言ウ⑥【漢字】学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	観察、発言、提出状況等 作品 作品	書くこと<意見文> 「社会について考える」	2年次の「モアイは語る」などで学んだ、意見を主張する際の論理の展開(トウルミンモデル)を振り返らせる。また、批判的な視点についてNIEの取り組みも踏まえて考えさせる。 【批評する文章】 【PC室】意見する内容に対する取材にインターネットを活用させる。	0	6	0	0	0	0	6
	Cイ論説や報道などに盛り込まれた情報を比較して読むこと。	Cウ文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価すること。	関心・意欲・態度 能力 言語事項	C③【自分の考えの形成】文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価しようとしている。 C③【自分の考えの形成】構成や展開、説得の方法、表現の仕方に視点を当て、文章を読み比べて批評している。 言イ④【言葉】慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 言ウ⑥【漢字】学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	観察、発言、提出状況等 ペーパー ペーパー	読むこと<説明的文章> 「生き物として生きる」	演繹的思考で書く頭括式の説明のしかたを学ぶ。「トウルミンモデル」も活用する。 【くらべ読み】	0	0	6	0	0	0	6
	言イ(ア) 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使うこと。 言イ(イ) 慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにすること。	言語事項	言イ③【言葉】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使うこと。 言ウ⑤【漢字】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。	ペーパー	言語事項「文法2」 コミュニケーション		0	0	0	2	0	0	2	
	言ウ(イ) 学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れること。	言語事項	言ウ⑥【漢字】学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	ペーパー	言語事項 漢字5 「反対の意味の熟語・似た意味の熟語」		0	0	0	1	0	1		
	言(2)ア身の回りの多様な文字に関心をもち、効果的に文字を書くこと。	言語事項	言(2)⑦【書写】身の回りの多様な文字に関心をもち、効果的に文字を書いている。	作品、ペーパー	言語事項 「行書の特徴を生かして書く(書写)」		0	0	0	0	3	3		
	後期中間 28							0	6	12	7	3	28	
1月		言ウ(イ) 学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れること。	言語事項	言(2)⑦【書写】身の回りの多様な文字に関心をもち、効果的に文字を書いている。	作品、ペーパー	言語事項 「漢字と仮名を調和させて書く(書写)」		0	0	0	0	3	3	
	Aイ社会生活の中の話題について、相手を説得するために意見を述べ合うこと。	Aイ場の状況や相手の様子に応じて話すとともに、敬語を適切に使うこと。 Aエ話し合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫し、課題	関心・意欲・態度 能力 言語事項	A②【話すこと】場の状況や相手の様子を理解し、話題を選択肢、適切な話し方をしようとしている。 A④【話し合うこと】話し合いが効果的に展開するように話の中 A⑤【聞くこと】聞き取った話の内容や表現の仕方の良い所や修正点、自分の考えや表現の仕方との共通点や相違点に気付いている。 A⑥【聞くこと】話を聞き、自分の考えを深めたり、より良い表現に生かしている。 A⑦【話し合うこと】話し合いが効果的に展開するように構成や論理の展開を意識して話し合いに参加している。 A⑧【話し合うこと】それぞれの考えを比較分析し、よりよい課題解決のために、互いの考えを生かすような話し合いをしている。 言イ③【言葉】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使うこと。 言イ④【言葉】慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かに	観察、発言、提出状況等 実技 観察	話すこと・聞くこと <話し合い> 「私たちの未来(自主)パネルディスカッション」	環境、国際、福祉、文化などのジャンルに置いて、意見文や話し合いで学んだ読み手や聞き手を意識した相手にわかりやすい話し方を考えさせる。 【話し合い】 【PC室】【学校図書館】情報を収集するために、インターネットや書籍を活用させる。	5	0	0	0	0	5	

	Bア関心のある事柄について批評する文章を書くこと。	Bウ書いた文章を読み返し、文章全体を整えること。 Bエ書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や表現の仕方などについて評価して自分の表現に役立てるとともに、もの見方や考え方を深めること。	関心・意欲・態度 B③【推敲】書いた文章を読み返し、文章全体を整えるようとしている。 B④【交流】書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や表現の仕方などについて評価して自分の表現に役立てるとともに、もの見方や考え方を深めようとしている。		書くこと 「情報を発信しよう」	「社会について考える」で学んだ効果的な構成や表現の仕方について振り返り、さまざまな文種について関心を持たせる。 【批評する文章】 【PC室】【学校図書館】情報を収集するために、インターネットや書籍を活用させる。	0	6	0	0	0	0	6
			能力 B④【推敲】自分や仲間の書いた文章を読み返し、文章全体を整えて書いている。 B⑤【交流】書いた文章を互いに読み合い、論理の展開や表現の仕方、内容について意見を述べたり、アドバイスしたりしている。 B⑥【交流】交流で得た視点や修正点などを生かして、自分の考えを深めている。										
			言語事項 言イ③【言葉】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使っている。 言イ④【言葉】慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 言ウ⑥【漢字】学年別漢字配当表に示されている漢字について、										
2月	Cウ自分の読書生活を振り返り、本の選び方や読み方について考えること。	Cエ文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。	関心・意欲・態度 C④【自分の考えの形成】文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもととしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと ＜文学的文章＞ 「炎を見る」	作者がどのような人物だったかにも触れ、他の作品に対する関心を持たせる。	0	0	3	0	0	3	
			能力 C④【自分の考えの形成】様々な文章を読むことを通して、人間・社会・自然などに対する自分の感想や意見をまとめている。	ペーパー									
			言語事項 言ウ⑤【漢字】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。	ペーパー									
		言ウ⑴ 学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れること。	言語事項 言ウ⑥【漢字】学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	ペーパー	言語事項 漢字6 「漢字の総まとめ」		0	0	0	1	0	1	
	Cウ自分の読書生活を振り返り、本の選び方や読み方について考えること。	Cエ文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。 Cオ目的に応じて本や文章などを読み、知識を広げたり、自分の考えを深めたりすること。	関心・意欲・態度 C④【自分の考えの形成】文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもととしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと＜文学的文章＞ 「アラスカとの出会い」「温かいスूप」「奈々子に」「『はじめに・・・』について」	これまで学習したことを振り返りながら読む。	0	0	4	0	0	4	
			能力 C④【自分の考えの形成】様々な文章を読むことを通して、人間・社会・自然などに対する自分の感想や意見をまとめている。	ペーパー									
			言語事項 言ウ⑤【漢字】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。	ペーパー									
3月	Bイ目的に応じて様々な文章などを集め、工夫して編集すること。	Bア社会生活の中から課題を決め、取材を繰り返しながら自分の考えを深めるとともに、文章の形態を選択して適切な構成を工夫すること。 Bエ書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や表現の仕方などについて評価して自分の表現に役立てるとともに、もの見方や考え方を深めること。	関心・意欲・態度 B①【課題設定や取材】【構成】社会生活の中から課題を決め、取材を繰り返しながら自分の考えを深めるとともに、文章の形態を選択して適切な構成を工夫しようとしている。 B④【交流】書いた文章を互いに読み合い、論理の展開の仕方や表現の仕方などについて評価して自分の表現に役立てるとともに、もの見方や考え方を深めようとしている。	観察、発言、提出状況等	書くこと＜手紙文＞ 「卒業論文」(自主)	2年次の「依頼分を書こう」を想起させ、手紙文の形式について確認させる。今回は論文の形式を理解させ、自分の身の回りのことについて書籍を中心に調べ、まとめさせる。	0	4	0	0	0	4	
			能力 B①【課題設定や取材】社会生活の中から課題を見付け、取材を繰り返し、自分の考えを深めている。 B②【構成】情報を分類、整理、分析を行い、状況や場に応じた適切な文章形態を選択して、構成を工夫している。 B⑤【交流】書いた文章を互いに読み合い、論理の展開や表現の仕方、内容について意見を述べたり、アドバイスしたりしている。 B⑥【交流】交流で得た視点や修正点などを生かして、自分の考えを深めている。	作品									
			言語事項 言イ③【言葉】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使っている。 言イ④【言葉】慣用句・四字熟語などに関する知識を広げ、和語・漢語・外来語などの使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 言ウ⑥【漢字】学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	作品									
		後期期末 26					5	10	7	1	3	26	
							11	21	48	15	10	105	